

平成 18 年 5 月 12 日

各 位

会社名 株式会社ヤマダ電機
代表者名 取締役社長 山田 昇
(コード番号 9831 東証第一部)
問合せ先 取締役専務執行役員
経営企画室長 茂木 守
(TEL. 027 - 233 - 5842)

「マイクロソフト認定ゴールドパートナー」を取得 ～ 日本の家電量販店で初 ～

当社は、5月12日、マイクロソフト株式会社(以下:マイクロソフト)より「マイクロソフト認定ゴールドパートナー」として認定されました。認定ゴールドパートナーとは、マイクロソフトがマイクロソフト認定パートナーの中で最高レベルとしてユーザーへ推奨できるシステム構築のエキスパート企業のことです。国内では約200社が認定されていますが、家電量販店としてはヤマダ電機が初の認定企業となります。

当社は、1997年に法人営業部門を発足し、この10年で法人会員数を20万社以上に拡大し、全国の中小企業や法人組織に対して、ITシステム構築などを販売・支援してまいりました。

今回の認定は、こうした活動の成果が認められたものです。これにより全国171の法人コーナーを通じ、中小企業へのより高品質なサポートを提供するためのツールや研修などを、マイクロソフトから直接受けられるようになり、さらに高度な中小企業支援が可能となります。

また、マイクロソフトが販促を強化している中小企業向け Microsoft® Windows® Small Business Server につきましても、当社の法人カウンターをフル活用する協業体制を構築することで、一層の拡販が実現することとなります。

マイクロソフトが認めたヤマダ電機の IT ソリューション技術

当社は、認定ゴールドパートナーの認定条件を、

(1)Microsoft® Windows® Server の販売実績 (2)Microsoft® Office 製品の販売実績 (3)MCP(マイクロソフト認定技術資格制度)資格の取得者2名以上 (4)導入事例件数の4点において、いずれも高いレベルでクリアしました。

また、認定ゴールドパートナーは12の部門に分かれていますが、今回認定された専門部門は、「ネットワーキング・インフラストラクチャー・ソリューションズ・コンピテンシー」「インフォメーション・ワーカー・ソリューションズ・コンピテンシー」の2部門です。

前者は Microsoft® Windows® Server の構築や導入のスキル、後者は企業内のデスクトップ環境における各種デバイスやハードウェア・ソフトウェアによる安定かつスムーズなデータ連係を行うための環境作りのスキルを意味し、この2部門に関する当社の技術力の高さが、マイクロソフトにより正式認定されたこととなります。

この認定を機に当社では、マイクロソフトとの強固なパートナーシップのもと、日本の中小企業のIT化支援をさらに推進してまいります。

【 報道関係問い合わせ窓口 】

(株)ヤマダ電機 IT事業本部 取締役常務執行役員 栗原 正明 TEL : 027 - 260 - 1617

以上

